

整理番号

09

## 川崎市SDGsプラットフォーム分科会 活動報告書

提出日

2026年3月13日

分科会名

「川崎発！医療のエコ活動を広めよう」分科会

分科会長

事業者名

活動計画書（第1号様式）に記載の通り

所在地

担当者名

メール

電話番号

## 1 分科会の設立目的・趣旨・概要

※活動計画書（第1号様式）の記載内容から変更なければ記載不要

活動計画書（第1号様式）に記載の通り

## 2 活動報告・活動結果

※成果報告会用の報告書で代用可能

別添「成果報告書」参照

## Miraiallかわさきの理念と活動

Miraiallかわさきは、子どもたちの未来がよりよくあるために、家族みんなが健康で生き生きと幸せな日々を送ることをテーマに掲げ、ママとキッズのためのイベントを開催し、社会問題を親子で楽しめる体験を通じて伝えています。



代表 平松 あずさ

株式会社カリヨン・カンパニー  
代表取締役



副代表 松尾 美里

ストーリー株式会社  
代表取締役



理事 伊早坂 遥

トピラ株式会社  
代表取締役



未来ある川崎を、

みんなの力でつくっていきましょう

## 活動内容

芸術・音楽・デザイン・カメラ・ダンス・演劇・落語

環境・木育・緑化・食育・エコ

障害・発達障害・吃音症・療育

子育て・産後うつ・登校拒否・いじめ・働きたいママ

健康・医療のエコ活動・運動・整体・ママのがん検診  
小児がん検診・小児がん支援・食事

## 分科会長 (事業者・団体名)

Miraiall かわさき

## 関連する 主なゴール



## 設立目的・ 趣旨・概要

海外では使える薬が日本では使うことが出来ない「ドラッグ・ロス(ラグ)」問題。限りある医療資源(薬やお金、医療に関わる人など)をみんな で大切に使うことで、いつまでも新しい薬や治療法が必要な人に届けられる社会を目指した「医療のエコ活動」。これらを広く自分ごととして知ってもらい、薬に頼らない元気な身体を作り、持続可能な社会にしていくことを目的としています。

## 活動計画・ 活動内容

### 計 画:「ドラッグ・ロス(ラグ)」問題や「医療のエコ活動」の周知

活動①:おんがくえほんコンサートの開催  
医療のエコ活動をテーマにした音楽絵本の読み聞かせと絵本の 内容をテーマにしたコンサートを  
開催。自分ごととしてお子さ ん親子に知ってもらう。

活動②:女性の健康  
更年期における諸症状とその対処法を予め知っておくことで、医療資源にやさしい行動・対応を  
とれるようにしておく



## 募集したい パートナー

健康、運動「薬、漢方」「音楽、子ども」「安全な  
食」などをテーマに行っている個人、企業

## 参加 メンバー

Miraiallかわさき【※代表】、株式会社カリヨン・カンパニー、一般社  
団法人サステナブルマップ、ストーリー株式会社、アステ ラス製薬株  
式会社、明治安田生命保険相互会社 川崎支社、日崎 工業株式会社  
川崎市医師会 川崎市看護協会 大塚製薬 ロート製薬

# 国の流れ



A screenshot of the website for the National Center for Child Health and Development. The header includes the logo and name in Japanese and English, contact information, and a search bar. The main navigation menu has icons for 'Patients/Families', 'Medical Professionals', 'Researchers/Industry', 'Donations', 'Employment/Training', and 'Hospitals/Research Centers'. The 'Patients/Families' section is highlighted in orange. Below it, a list of departments is shown, with 'Women's Comprehensive Center' (女性総合診療センター) highlighted in a yellow box. To the right, there is a section titled '女性総合診療センター' with a sub-section '女性総合診療センターについて' and an illustration of medical staff.

「攻めの予防医療」を徹底し、健康寿命の延伸を図り、皆が元気に活躍し、社会保障の担い手となっただけのように取り組みます。特に、性差に由来した健康課題への対応を加速します。私は長年、女性の生涯にわたる健康の課題に取り組んでまいりましたが、昨年、「女性の健康総合センター」が設立されました。本センターを司令塔に、女性特有の疾患について、診療拠点の整備や研究、人材育成等に取り組むなど、その成果を全国に広げてまいります。

# みんなで作る更年期の未来 (麻生区市民提案型事業採択) Mirai allかわさき



# 8/30 Café in ASAO 当日の様子

- 参加した16名から、治療することの大切さや医療機関（婦人科）受診の必要性をご理解いた
- 演者の菅先生から、今後の活動に対して強い参画意向を確認することができた

令和7年度 麻生区市民健康増進事業

## Menopause café in ASAO

更年期とうまく付き合うために  
いま知っておきたいこと

**参加費 無料**  
【先着順！】

**8/30 SAT**  
11:00-12:30

**対象**  
麻生区在住・在勤の  
40歳以上の女性【定員10名】

**会場**  
CAFÉ & SPACE L.D.K.  
麻生区東平2-1-6 小田急マルシェ東平2F  
(小田急多摩線 東平駅南)

これって更年期…？  
誰に相談したら良いのかな…

**講義 01**  
女性ホルモンの変化と上手に付き合っていくためには  
麻生総合病院の菅先生より、女性ホルモンの変化や、ライフステージごとに異なる女性特有の健康問題（更年期障害など）についてお話を伺います。上手に向き合い、自分らしく過ごしていくためのヒントを見つけましょう。

**相談会 02**  
自分に合うケアを見つけるには？  
参加者の皆さんと一緒に、当日のレクチャーの感想やセルフチェック体験（S2Hスコアシート）、症状が起きた時の対処などについてお話ししましょう！

**講師**  
麻生総合病院 女性診療科  
麻生健康センター 婦人科検診  
菅 裕佳子（すが ゆかこ）先生

お申し込みフォーム

お問い合わせ先  
一般社団法人 Miraiallかわさき  
miraiallkawasaki@gmail.com

麻生区

開催日時 7/28 9時～  
申込締切 8/20まで



# 座談会パートのながれ

<p>①みんなで感想をシェアしよう</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• セミナーを聞いて「これ、気になる」「もっと知りたい」と思ったことはありましたか？</li> <li>• 感じたことや関心を持ったことを気軽に話してみましょう。</li> </ul>	10min
<p>②セルフチェック体験をしてみよう</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 更年期チェックシートを使って、自分の状態を確認してみましょう。※共有しなくてもOKです！</li> <li>• 更年期症状で困ったときに、以下についてお話してみましょう。               <ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 今の自分の状況で、だれかに相談してみよう、病院に行こうと思えますか？</li> <li>✓ 相談しづらい、病院に行きづらいとしたら、どんな理由や壁がありますか？</li> <li>✓ どうすれば、もっと相談・受診しやすくなると思いますか？ (例：相談しやすい雰囲気、話せる相手がいる、制度のサポートなど)</li> </ul> </li> <li>• もし「こうしたら良くなるのでは？」というアイデアがあれば共有ください！</li> </ul>	30min
<p>③全体共有</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• グループで上がったご意見を共有ください</li> </ul>	20min

# 10/27Menopause Café in ASAO 2 当日の様子

地域でケアするには？というテーマで参加した13名から、現在取り組んでいる事やこれからできそうな事を共有できた。



## 参加者

川崎市看護協会会長  
すくらむ2 1  
山口台薬局  
製薬会社  
薬剤師  
麻生区役所



# 2/7サステナブルマルシェ

薬剤師・助産師による相談ブースを開催しました



# 11/29 未来発見フェス

更年期とは？女性が働くには？お金の寿命を考えようというテーマでトークセッションしました。

40名の方に参加いただきました。

川崎市市政100周年レガシーイベント  
未来発見フェスinしんゆり

もっと自由に  
もっと誇らしく  
働ける社会を  
～トークセッション～

11/29<sup>±</sup>  
11時～12時  
新百合  
トウェンティワンビル  
B2ホール・ホワイエ



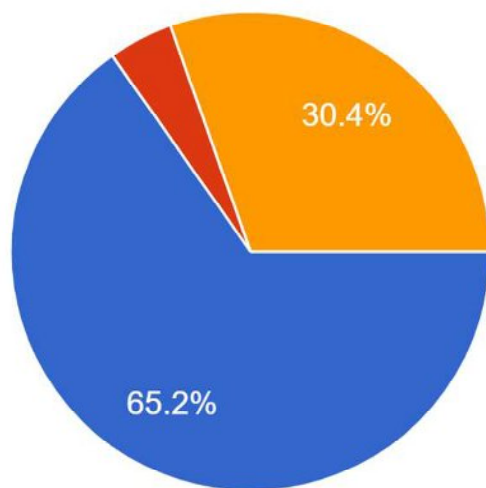
ストーリー株式会社 代表取締役 松尾 実里	FPプラシスト株式会社 代表取締役 鈴木 静香	麻生総合病院 女性診療科 菅 裕佳子
-----------------------------	-------------------------------	--------------------------



# アンケート

5. あなたの周囲で更年期症状に悩んでいる方（ご自身も含む）はいらっしゃいますか。

23 件の回答

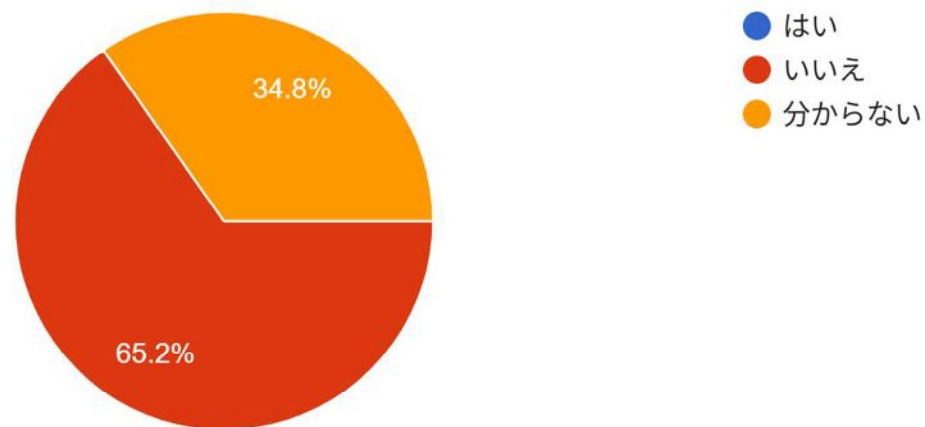


- はい
- いいえ
- 分からない（更年期症状と判断できない）

# アンケート

7. 更年期症状に悩んでいる方（ご自身も含む）へのサポートは十分であると思いますか。

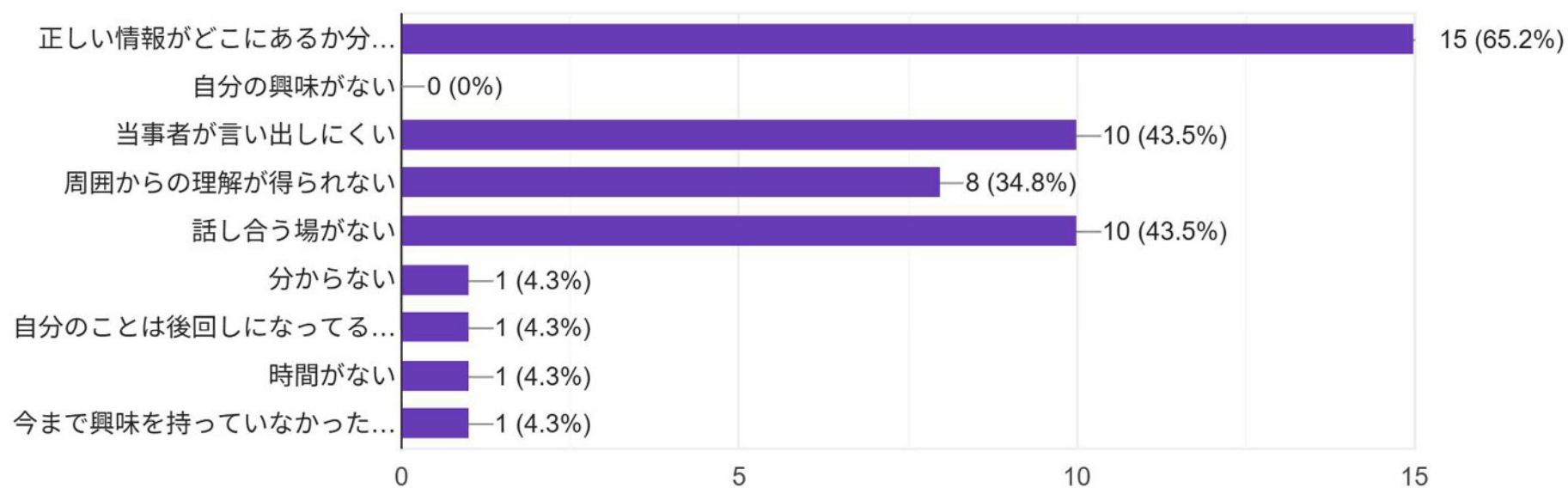
23 件の回答



# アンケート

## 7-2. なぜ十分でないと思いますか。(複数回答可)

23件の回答

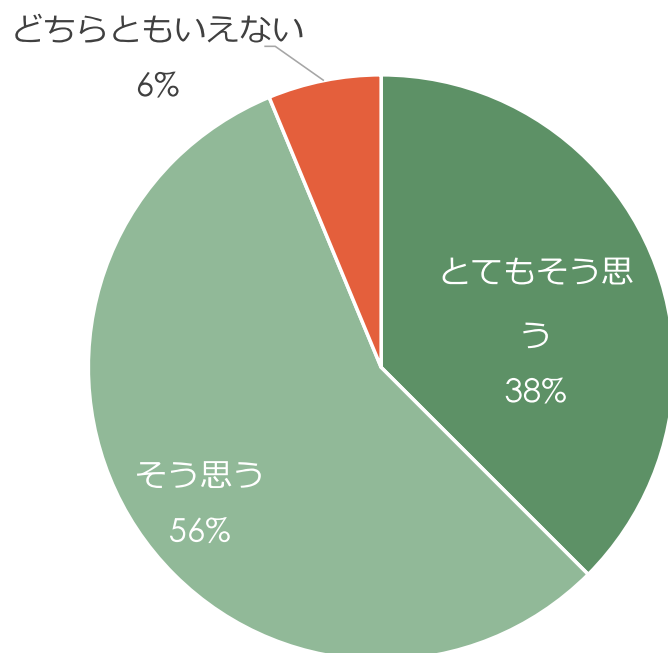


# 治療の重要性理解

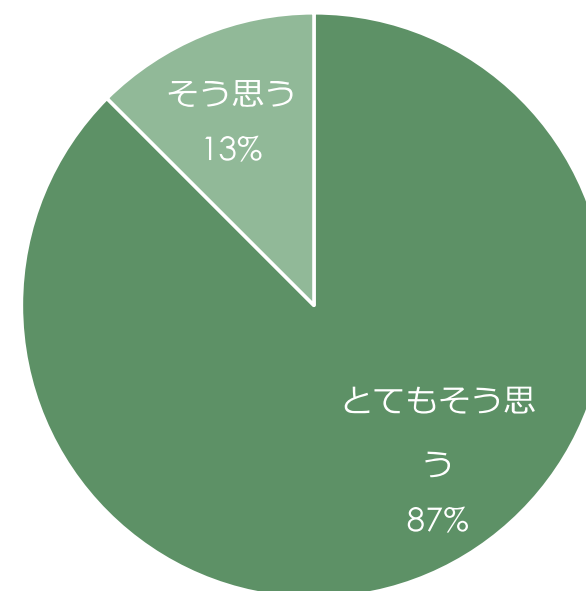


□ イベント参加前後で、とてもそう思うと回答した方が38%から87%に増加した

イベント参加前



イベント参加後

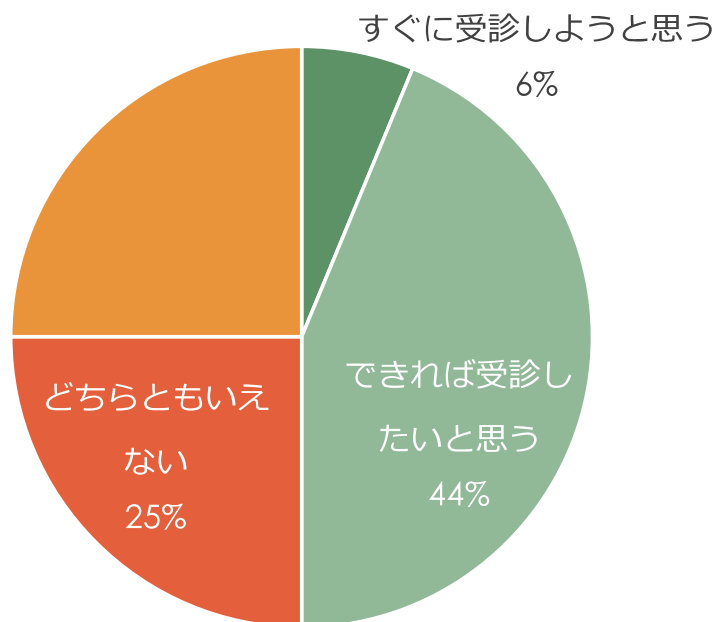


# 医療機関（婦人科）への受診意向

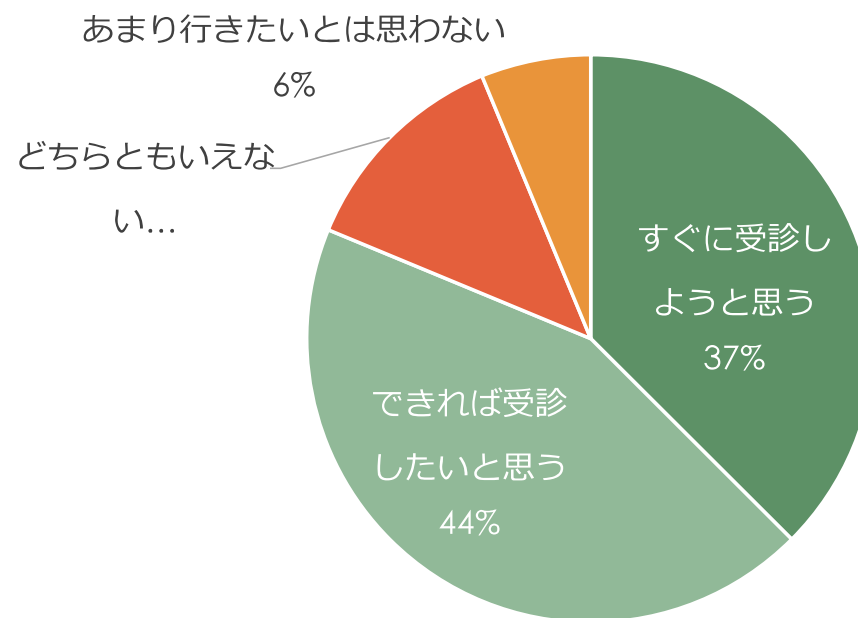
講師によると実際に予約を入れたとの反応があったとのこと

□ イベント参加前後で、すぐに受診しようと思う、と回答した方が6%から37%に増加した

イベント参加前



イベント参加後

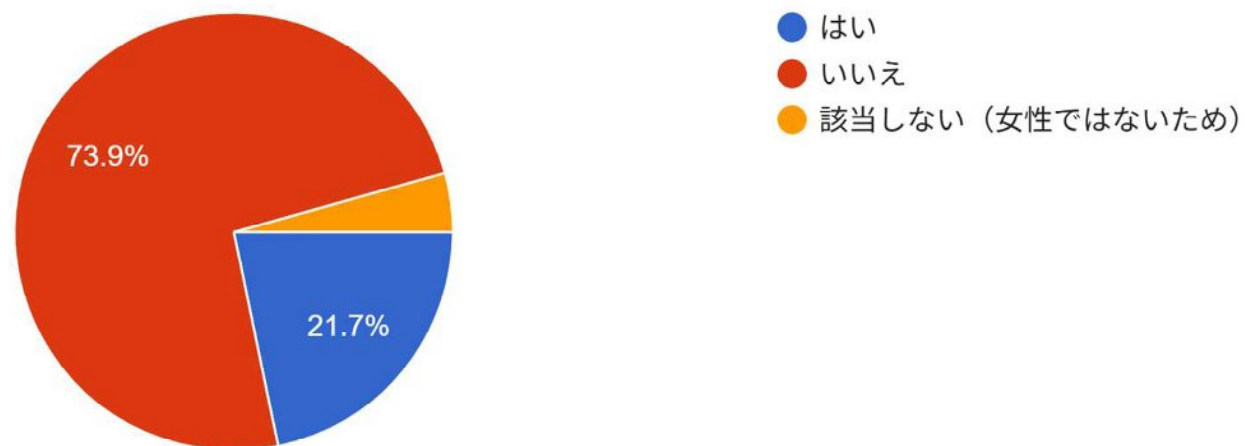


# アンケート

8.

女性の方にお伺いします。あなたには女性特有の体...相談できるかかりつけの婦人科医師はいますか。

23件の回答



# サポートの需要

9. 更年期世代の女性が健康で活躍するためには、どのようなサポートが必要だと思いますか。(任意)

(例 疾患啓発イベント、企業内研修、相談窓口、健診での問診など)

10件の回答

相談窓口

検診

休む時間

産婦人科医に正しい知識を

相談会

企業への啓発活動、企業内でのサポート体勢設立

窓口相談

健康診断での問診が必須だと良い

周囲の理解

# グループディスカッションでの意見

## 1. 更年期の認識と受診の課題

- 「病気ではなく、いずれ治る」と考え受診をためらう人が多い
- 他の病気（リウマチ・心臓病・うつ病など）と誤認されやすい
- 忙しさや職場への遠慮から、病院に行く時間・理由を作りにくい
- 不調を抱え込み、精神的にも負担になる（自己嫌悪や抑うつなど）
- 「完璧でなくてもよい」「工夫しながら付き合う意識」が大切

## 3. 治療・薬・漢方への考え方

- 漢方や代替療法にも関心あり、西洋医学だけではなく多面的に取り組みたい
- 薬の副作用や合う合わないがあるため、薬剤師などに相談したい

## 5. 予防・検診と知識普及

- 子宮頸がん検診だけでは不十分、必要に応じて超音波検査も受けたい
- 検診結果は理解しづらく、サポートが必要
- 若い世代から男女ともに正しい知識を学ぶ機会が必要

## 2. 相談先・支援ニーズ

- 病院は敷居が高く、相談できる場所が少ない
- 調剤薬局や地域カフェなど身近な場で相談できると助かる
- 行政窓口やコミュニティナースの存在はあまり知られていない
- 「誰に会えるか分からない」場は参加しづらいが、イベント形式なら参加しやすい

## 4. 社会・家庭・職場での理解

- 家族や職場に理解されないのが辛い
- 「おばさん更年期」とレッテルを貼られる苦しさ
- 子育てや介護と重なる時期でストレスが複雑化
- 女性同士で話せる職場環境があると安心できる
- 周囲に「病院に行ったら楽になったよ」という経験者がいると受診の後押しになる

# 感想

## <ポジティブ意見:9件>

- ✓ 単なるセミナーというよりも、更年期またはこれから更年期を迎える女性をどう支援していくかという点を考えられていてとてもステキだと思いました
- ✓ また機会があれば参加したいです。ありがとうございました。
- ✓ 先生の資料、むずかしかったですが、とても説明がわかりやすかったです
- ✓ 麻生区民でよかったです。またこういうイベントがあれば参加したいです。
- ✓ 更年期という名前にとらわれていたが、広く考えることが大切なのだなと思いました。
- ✓ このようなイベントを通して、たくさんの人に健康に意識高まってほしいです。気軽に参加できて良かったです！
- ✓ とても勉強になりました。ありがとうございました。
- ✓ うんうん分かる、と思うような話がたくさんあってとても分かりやすかったです。
- ✓ 残された人生を前向きに元気に過ごしていきたいので、そのために持っていていい知識が学べてよい機会となりました。ありがとうございました。

## <ネガティブ意見:1件>

- ✓ HRTは有効なのかもしれませんが、同じホルモン値であっても、症状、つらさはさまざまなのがなぜなのか。大事かと思ってますし、先生も”生き方”自分の見つめ方、家族の状況を見直すことが大事だと言われてました。その話をもっと聞きたいと思いました。

# 地域冊子Mismo ウェルネス 更年期特集

新百合ヶ丘周辺の健康・医療マガジンの決定版

FREE

## Mismo ウェルネス

早春号  
2026  
Vol.2

わが街のドクター  
その心臓  
本当に元気ですか？

# 更年期

特集  
「不調」を理解し、ともにケアする

寒い季節の2大血圧リスク  
— ヒートショックとモニタリングサージ

【保存版】  
医療機関  
リスト

連載 プロフェッショナル  
川崎市薬剤師会 顧問  
嶋元さん

※掲載されている情報は必ずしも最新のものではありません。



### 川崎市麻生区から発信！ みんなで考える更年期の未来

川崎市麻生区では、地域課題の発見と解決を図り、より住みやすいまちづくりを推進するため、麻生区市民提案活動推進事業を実施しています。一般社団法人「Mismoかわさき」が提案する「みんなで作る更年期の未来」は、2025年度に採択された事業のひとつ。

子どもたちの未来のため、社会問題の解決を目指す川崎の市民団体「Mismoかわさき」は、子どもたちの言葉や意見を尊重する「Miconカンパニー」代表取締役、松元あずさんと、川崎市を中心に主婦の雇用を推進する「トリー」株式会社代表取締役、松尾美穂さんが発起人となって2023年に立ち上げた。

松尾さんは、女性の健康が社会問題に直結していることに気が付く。

さまざまな分野の社会課題に取り組み川崎市の市民団体「Mismoかわさき」。更年期にまつわるトラブルを社会全体でケアし、未来をより良くするための活動について伺いました。

### 更年期障害のメカニズムを知る

「日本の女性の平均寿命は男性より長いですが、健康寿命は男性より短いというデータがあります」と話すのは麻生総合病院で婦人科診療と女性の健康に携わる菅裕佳子先生。健康寿命の伸びるのが更年期だという。更年期とは閉経前後5年程度の期間を指し、この期間さまざまな症状に悩まされることを更年期障害（更年期症候群）と呼ぶ。

更年期障害の症状として代表的なのがホットフラッシュ、ほていはほてい、発汗など。手足の冷え、動悸、疲労感、不眠、うつ、イライラ、肩こり、胸の痛み、めまい、耳鳴り、乾眼、性交痛など、何れもやっかいな症状のひとつとして整形外科を念頭に、更年期障害だったという例も少なくないという。

「同じように症状が出ていても感じ方は個人差があります。日常生活に支障をきたしている症状を少しでも楽にしたいと思ったなら、まずは婦人科に相談してください。」

更年期症状を正しく理解し、適切な時期に適切な治療を行うことが大切だ。



菅裕佳子先生  
麻生総合病院 婦人科 部長  
麻生総合病院 婦人科 部長、麻生総合病院 女性診療科 婦人科、乳腺外科、麻生総合病院 産科センター 部長、日本産科婦人科学会 麻生支部 日本産科婦人科学会「ハラスメント」で、女性の悩みに応える。

「更年期の悩みを相談してあげてください。」

## 更年期

「不調」を理解し、ともにケアする

人生100年代、更年期をいかに過ごすかが重要なカギになります。麻生総合病院女性診療科の菅裕佳子先生に、不調のしくみと対処法について解説してもらいました。

# グランツリー武蔵小杉/Miraiallかわさき主催イベント

## 6/22未来の私に贈るビューティー&ヘルスフェス～10年後も元気に美しく～

- 子どもたちのよりよい未来のために「美」「健康」「女性活躍」をテーマとした大人も子ども楽しく学べるイベント

女性特有の健康問題・医療分野における社会課題について情報発信・意見集約

### イベントの概要



会名:未来の私に贈るビューティー&ヘルスフェス  
日時:2025年6月22日(日)10:00-17:00  
対象:30代親子連れ、40-50代夫婦  
場所:グランツリー武蔵小杉  
主催:グランツリー武蔵小杉、Miraiallかわさき  
後援:川崎市、川崎市教育委員会

### 医療のエコ活動エリア

#### 【ブース出展内容】

- ✓ 健康・医療課題の啓発
- ✓ 革新的治療の啓発
- ✓ 市民の意識調査など



#### <参画企業>

- ・アステラス製薬株式会社
- ・明治安田生命保険相互会社
- ・天才キッズ
- ・Innovation for NEW HOPE

### 女性の健康活躍エリア

#### 【ブース出展内容】

- ✓ 美、食、運動
- ✓ 更年期障害の疾患啓発
- ✓ 市民の意識調査など



#### <参画企業>

- ・NECソリューションイノベータ
- ・Aub株式会社
- ・大塚製薬株式会社
- ・あすか製薬株式会社
- ・Ubie株式会社
- ・ロート製薬

#### 【トークセッションテーマ】

- ✓ 女性の健康活躍の重要性
- ✓ 更年期障害の疾患啓発
- ✓ 腸活などの健康増進啓発



#### <登壇者>

- ・畑野ひろ子様(モデル)
- ・鈴木啓太様  
(元サッカー日本代表)
- ・昭和大学 有馬牧子 先生



## 未来の私に贈るビューティー&ヘルスフェス 2025

来場者数  
10,000人

女性の「美」と「健康」にフォーカスし、PMSや更年期など、女性の変化を応援するようなブースや企画を盛り込んだイベントを開催。ママ(女性)が生き生きと暮らし健康でいることは、子どもたちや家族の元気につながります。女性だけでなく男性や子ども達にも知ってもらうことで、ママ(女性)たちがもっと笑顔で過ごせるような世の中を目指し、癒しやリラクゼーションのブース、キッズが楽しめるコンテンツ、体験型コンテンツなど、ご家族連れもそうで無い方も、多世代で楽しんでいただけるようなイベントを実施しました。





## 子どもたちが主役のレモネード販売体験

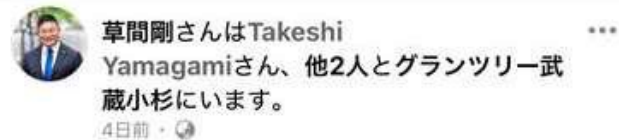
来場者数  
10,000人

小児がんの支援活動として実施。

子どもたちが呼び込みや販売、チラシ配布などを担当し、「レモネードいかがですか〜！」と元気いっぱい  
に声をかけます。過去には2日間で578杯ものレモネードが販売され、多くの募金が集まりました！



# 1Fステージの様子



ビューティー&ヘルスフェスに参加。女性活躍推進法改正案でも議論になった更年期への理解促進を川崎の市民団体が企業を巻き込んで開催されました、画期的です。



青木市議と草間衆議院議員

イベント来場者数  
約1万人



トークショー



会場の様子



# 1Fブースの様子



# 2Fステージの様子



# メノポーズフォーラム 研究会立ち上げ

26



# 25年度メノポーズフォーラム研究会概要

回	テーマ	内容/演者候補	ディスカッションテーマ
第1回 7月17日	地域でサポートすべき 更年期世代女性	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 『女性の健康・活躍に向けた川崎市が目指す姿』 演者：川崎市議会議員 青木功雄 先生</li> <li>■ 『更年期障害がもたらす社会課題と治療意義』 演者：昭和医科大学 医学教育学講座 准教授 有馬牧子 先生</li> <li>■ 『アンケート調査からみえる更年期世代女性が抱える課題』 演者：大塚製薬株式会社 ニュートラシューティカルズ事業部 女性の健康推進プロジェクト リーダー 西山和枝 様</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 課題を抱える当事者のインサイト</li> <li>• インサイトから見えた地域における課題</li> <li>• 6/22イベントアンケートから見えた市民の声</li> </ul>
第2回 10月22日	医療機関/企業による 取り組みと課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 『医療機関（専門医）による取り組みと課題』 演者：聖マリアンナ医科大学 産婦人科学 澤田紫乃 先生</li> <li>■ 『企業による取り組みと課題』 演者：明治安田生命保険相互会社 人事部 杉本様、安藤様</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 医療機関/企業による具体的なサポート施策</li> <li>• 課題解決に向けて医療機関/企業が取り組むべきサポート</li> </ul>
第3回 1月29日	市民による 取り組みと課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 『市民団体による取り組みと課題』 演者：Miraiallかわさき</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 課題解決に向けて医療機関/企業が取り組むべきサポート</li> </ul>

# 第二回の様子 麻生区からの広がり

日本女性医学会サイトの女性ヘル  
ケア専門医を紹介、産婦人科の中  
でも更年期に精通した目安。骨粗  
しょう症治療の重要性。

従業員約5万人のうち女性が約9割。50代女性  
の約6割が更年期を課題と感じ、その9割が業  
務に支障。本社に女性ヘルスケア外来を開設。  
無料で24時間LINE相談できる婦人科・小児  
科窓口設置。今年から女性ホルモン検査キッ  
トを希望者に無料で自宅郵送開始。

企業間でシェア可能な相談サービ  
スやオンラインサービス、地域に「駆  
け込み寺」のような共用窓口がある  
と利用しやすい

専門医紹介サイトの活用提案や、地  
域の相談窓口(すくらむ21等)への  
つながりを強化し、薬局から多面的な  
支援提案を継続したい

健康課題は健康福祉局だが、女性  
の経済活動の観点では経済労働局  
の主管も重要、「縦割りではなく横  
串」を刺す連携が必要

集合写真

聖マリアンナ医科大学  
澤田先生

明治安田人事部  
杉本様

ネコノテ薬局  
勅使河原様

産業振興財団  
堀様

経済労働局  
加藤様

更年期は健康寿命を延  
ばすスタート地点。がん  
検診等で「異常なしでも  
相談可」と明記し、健診か  
ら受診につなげる取り組  
みをしたい。相談窓口(す  
くらむ21)の紹介もして  
いきたい。

更年期は受診支援の法制整備が必要。  
診療報酬にも課題。大学の更年期外  
来で薬物療法が固定され症状安定し  
た患者は、近隣かかりつけ医へ移行  
するのが理想だがうまく進まない。

産業医研修を年2回実施、更年期の企  
画立案。男性医師から「更年期はよく  
わからない」と反応あり。特定健診の  
問診票に女性の健康問題に関する項  
目の導入を検討できないか。

社内の女性会議体が2週間に一度ミー  
ティングを行い、働き方や場づくりに関  
する提案を継続的に行っている

ミライアルかわさき  
代表 平松様

麻生総合病院 女性診療科  
菅先生

五十嵐レディースCL  
五十嵐先生

川崎市医師会  
森先生

NECソリューション  
イノバータ 松尾様

# 今後の活動

美しい時代へ—東急グループ

**東急子ども応援プログラム**

子どもたちの幸せを支える地域の活動を応援します。

2026年度の助成対象活動が決定しました。

詳しくはWEBへ  
東急子ども応援プログラム [Web](#)

未来の私に贈る  
ビューティ&ヘルスフェス  
10年後も元気で美しく

企業様向け出展募集のご案内

DATE	VENUE	THEME
2026年6月21日(日)	グランツリー武蔵小杉	食・健康・美容×
10:00~17:00	1F AQUA DROP 他	女性のライフステージ支援

最終更新:2026年 2月 25日 Ver.01

主催 Miraiallかわさき 制作 トビラ株式会社

# 出展物募集中

